



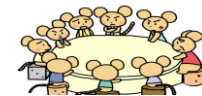
《6/27 平成27年度第二回 あゆみの会運営委員会報告》

あゆみまつり実行委員の皆さんにも出席頂き、主に以下について話し合いが行われました。

■ミニバレー&BBQの反省

■夏祭りについて

- ・ 昨年の反省会での内容報告&対策案検討
 - ロープで立ち入り規制しているあゆみランドでの小学生の立ち入りについて
 - 子どもパトロール隊結成
 - 片付け・打ち上げ後の保育園前での立ち話しの声がうるさいと警察への苦情
 - 静かにすみやかに帰宅する
- ・ 屋台飲食物の価格改定・その他変更点について
 - 物価の影響により一部価格見直し
 - ジュース類はふたが出来るペットボトルのみで缶の販売はしない
- ・ 当日までの準備(購入)物・借用物等の確認、当日までの準備係、当日の各係の決定



♪ 親善ミニバレー大会 & バーベキュー ♪

6月7日(日)、先生、在園保護者、卒園保護者(オレンジ会)との交流を深め、園行事をスムーズに進められるようにすることを目的とした親善ミニバレー大会が武蔵小学校体育館にて行われました。

白熱したラリーやファインプレー、すっこけプレーに応援する子ども達や他のチームの皆さんから大きな歓声や拍手が沸き起こり、大いに盛り上がりました。

優勝は、ミニバレーのベテラン集団の『オレンジ会チーム』!!

おめでとうございます!!



ミニバレーの後は場所を園庭に移し、BBQ~

暑い体育館でのプレーで大量の汗を流し、BBQの炭の火越しの熱ですっかりひからびた身体に水分補給とばかりに、冷えたビールで最高の乾杯!!

ソーセージ、お肉、焼きそばなどを参加者皆さんで交代で焼いて、食べて、飲んで、おしゃべりして楽しい時間を過ごしました。途中にはミニバレー優勝セレモニーで盛り上がりました!!

参加いただいた多くの保護者の皆さんが、この行事を通して立場を超えて親睦の輪を深めることが出来ました。皆さん、お疲れ様でした~

そして、ドリンク等の買い出し、バーベキューの会場設営、火起こし、片付けなどお手伝いいただいた皆さん、ありがとうございました!!



~ あゆみの会からのお願い ~

■ 行事開催時の駐車場のご利用について ■

あゆみ保育園の行事では、必要に応じ「臨時駐車場」を用意しています。しかし駐車台数には限りがある為、行事の際はご家族(ご親族)での乗り合わせをご協力願います。

また、ここ数年、近隣店舗駐車場への無断駐車が散見され、近隣店舗へ多大なご迷惑をおかけしております。そのため、場合によっては子ども達が楽しみにしている園の行事を保護者の行為により中止しなければならないという事態も懸念されます。

今一度皆様へ周知させていただくと共に、来園されるご親族への周知にもご協力をお願い申し上げます。

■ 行事開催時のあゆみランド利用について ■

上記あゆみの会運営委員会での反省会において、昨年の夏祭りの際に、ロープを張って立ち入り禁止となっているあゆみランド内で、卒園時・在園時のお兄ちゃんお姉ちゃんである小学生が遊んでいて危険だったとの指摘をいただきました。

あゆみランドは暗くて子どもたちだけでは危険な場所が多々あり、行事中に大人の目が届かないところでの怪我が心配されます。怪我の状況によっては救急車を呼ぶなど行事の中断、中止も考えられます。

今年度は子どもパトロール隊による見回りなどの実施も致しますが、小学生のお子様がいらっしゃるご家庭におかれましては、今後の行事の際にあゆみランドに立ち入らない旨ご指導いただきますようお願い申し上げます。

いしくみ 黒澤きみかの父です。お世話になっております。

現在小学校6年になる長女のときからあゆみ保育園にお世話になっております。

昨年度に引き続き今年度もあゆみ保育園保護者会であります「あゆみの会」の会長を務めさせていただくことになりましたので、よろしく願いいたします。

このあゆみ保育園保護者会であります「あゆみの会」の活動につきましては、すでにお配りしていますあゆみの会会報の「わくわく」臨時号でお知らせさせていただいておりますが、改めて簡単にあゆみの会の目的なども補足して説明させていただきます。

私が役員として、ここ数年かかわってきた経験から、「あゆみの会」の活動には大きく3つの目的があると思っています。

まず一つ目は、保育園の各行事が安全かつスムーズに進行できるための活動です。各行事の前にはクラス委員であるあゆみに会役員の方々に集まっていただくあゆみの会運営委員会にて、役割分担決めや前年度の反省を踏まえた安全対策等を話し合っています。

また、「できる人ができるだけ」というスタンスで、ご協力いただける方を募り、先生方とともに準備をしたり、運動会などでは道具係りなどの運営にもかわり、行事終了後には皆さんで片づけを行い、行事によっては打ち上げで親睦を図ったりもしています。

二つ目は、歴代の保護者の方々と先生方で築き上げてこられた伝統を継承・守っていくことです。保育園の園庭にはあゆみランドという丸太で作った砦や橋、そしてステージなどがありますが、これは歴代の保護者の皆さんが山への木の切り出しへ行き、木の皮むきを行い、ラフな設計図をもとに試行錯誤しながら、作ってきたものです。今あるものを少しでも長く子どもたちに使ってもらいたいと、保護者が中心となって補修作業をしたり、建て直したり、またその中で道具の使い方なども継承していくことが伝統となっています。

三つ目は、一つ目、二つ目の目的をもとに活動していく中で、今在園中の子供たちの保護者が、伝統を守るだけではなく新たな伝統を作り上げていくことです。あゆみの会運営委員会では前年度の反省を踏まえた安全対策等を話し合う中で、さまざまな意見が出て、その中から昨年度はあゆみ祭りでは、販売される食べ物類に対し、マイ箸、マイ容器持参し、割り箸やプラスチック容器を削減するエコ活動を行い、地球環境問題につながる大きなテーマへ取り組むといった新たな伝統となりました。

今後も、子どもや園で働く先生方の安全等を考えたリスクマネジメントといったテーマの中やさまざまところから新たな伝統が生まれる可能性を感じているところです。

また、近年では保育園の玄関に意見箱が設置され、あゆみの会運営委員会以外での保護者の声を保育園へ直接届け、保育園におかれましても前向きに検討いただき、新たな伝統につながるよう改革推進活動も行われています。

これら三つの目的をもとに、「できる人ができるだけ」というスタンスで各行事にかかわってきて感じることは、子どもの喜ぶ姿をたくさん見られる喜びを味わえるということです。

子どもたちは親の行動を親が思っている以上に見ていると思います。

普段家庭で親が頑張っている姿を当然子どもたちは見てくれています。それはあまりにも日常のことで、子どもたちにとっては当たり前のことかもしれません。また、仕事を頑張っている姿を子どもに見てもらうこともなかなか難しいことです。

しかし、保育園での行事や作業で頑張っている親の姿は見せることができます。そしてそれを見た子どもは、家に帰ってから何日も何日もうれしそうに話してくれます。実は最初のころは、保育園のことは妻に任せていればいいと消極的でしたが、一度参加してみて子どもの喜ぶ姿を見られることに自分自身が喜びを感じ、今では親の頑張っている姿を見もらえる絶好のチャンスだと思っていますし、そうやって活動しているうちに会長にまでなってしまいました。

ぜひ、一緒に子どもたちに頑張っている姿を見せて、子どもが喜ぶ姿を見て、自分自身も喜びを感じてみませんか？

クラス委員であるあゆみに会役員の方々と中心に、皆様のご協力があり、先生方と一体となってこのあゆみ保育園の行事が成り立っています。

いろいろ大変で疲れることも多いですが、それ以上の喜び、充実感を味わえますので、ぜひともご協力のほどよろしくお願いいたします。